

令和6年能登半島地震により、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

2025年2月期第1四半期の 営業状況について

このプレゼンテーション資料には将来の見通しが含まれています。これらの見通しや意見は、社内資料やその他の信頼するに足りると思われる資料をもとに作成していますが、将来の業績を保証するものではありません。よって、実際の売上高や利益等は、ここに記載されている内容と異なる場合があることをご承知おきください。

久光製薬株式会社
2024年7月11日



1. 連結損益
2. 地域別売上高
3. 商品別売上高
4. 研究開発パイプライン
5. 資本政策の推進
6. 政策保有株式の縮減について



1. 連結損益 | 対前期実績

単位:百万円

	2024年2月期 第1四半期実績	2025年2月期 第1四半期	増減額	増減率	開示値に 対する進捗率
売上高	32,096	35,810	+3,714	+11.6%	23.6%
売上原価	13,378	15,005	+1,627	+12.2%	
原価率	41.7%	41.9%			
販管費	14,356	16,655	+2,298	+16.0%	
販売促進費	2,684	3,286	+602	+22.4%	
広告費	3,121	3,432	+310	+10.0%	
研究費	1,880	2,354	+474	+25.2%	
その他	6,670	7,581	+911	+13.7%	
営業利益	4,361	4,149	-212	-4.9%	28.6%
経常利益	5,713	5,562	-151	-2.7%	29.4%
親会社株主に帰属 する純利益	4,049	4,788	+738	+18.2%	30.3%
為替レート(¥/USD)	133.44	149.88			

2025年2月期第1四半期決算概要

2期連続の増収増益

■売上高(+3,714)

- ・サロンパス[®]を中心に海外売上高増加
- ・ジクトル[®]テープ売上高増加、新商品売上高の寄与
(アポハイド[®]ローション、エスカップ[®])

■売上原価(+1,627)、原価率(+0.2ポイント)

- ・原材料高騰等による製造コストの増加、薬価改定、売上構成の変化

■販管費(+2,298)

- ・販売促進費:ノーベン社(米国)におけるXelstry[®]販促費用
- ・広告費:ブランド価値向上のための積極投資
- ・研究費:初期フェーズ関連費用、
SAGAグローバルリサーチセンター減価償却費
- ・その他:減価償却費、人件費(賃上げ)

■営業利益(-212)、経常利益(-151)

- 第1四半期として微減益となったものの、
通期では計画通り増益見通し

■親会社株主に帰属する純利益(+738)

- 投資有価証券売却益





2. 地域別売上高 | 対前期実績

単位:百万円

		2024年2月期 第1四半期実績	2025年2月期 第1四半期実績	増減額	増減率
売上高		32,096	35,810	+3,714	+11.6%
医療用医薬品	日本	13,120	13,081	-38	-0.3%
	海外	3,794	4,348	+553	+14.6%
	米国	2,491	3,407	+916	+36.8%
	その他地域	1,303	940	-363	-27.9%
一般用医薬品 ・ その他	日本	4,735	6,462	+1,726	+36.5%
	海外	9,680	11,117	+1,436	+14.8%
	米国	4,792	5,646	+853	+17.8%
	その他地域	4,887	5,470	+582	+11.9%
その他事業	日本	765	801	+35	+4.7%
海外売上比率		42.0%	43.2%		

地域別売上高の状況

■売上高(+3,714)

<医療用医薬品 日本(-38)>

- ・ジクトル[®]テープの売上増加
- ・アポハイド[®]ローション売上(2023年6月発売)
- ・薬価改定、後発品影響

<医療用医薬品 海外(+553)>

- ・女性ホルモン製剤の売上増加

<一般用医薬品 日本(+1,726)>

- ・エスカップ[®]売上(2023年10月エスエス製薬より譲受)

<一般用医薬品 海外(+1,436)>

- ・サロンパス[®]の売上増加

海外売上高比率 43.2%(+1.2%)



3. 商品別売上高 | 医療用医薬品/対前期実績

単位:百万円

	2025年2月期 第1四半期実績			2025年2月期第1四半期の 対前年増減額			2025年2月期第1四半期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
医療用医薬品計	17,429	13,081	4,348	+514	-38	+553	+3.0%	-0.3%	+14.6%
モーラス [®] テープ群	5,433	5,367	65	-421	-487	+65	-7.2%	-8.3%	-
ジクトル [®] テープ	1,756	1,756	-	+669	+669	-	+61.6%	+61.6%	-
ハルロピ [®] テープ	1,075	1,075	-	+136	+136	-	+14.6%	+14.6%	-
モーラス [®] パップ群	794	794	-	-64	-64	-	-7.5%	-7.5%	-
フェントス [®] テープ	745	745	-	-168	-168	-	-18.4%	-18.4%	-
アポハイド [®] ローション	277	277	-	+50	+50	-	+22.4%	+22.4%	-
エストラーナ [®] テープ	470	470	-	-13	-13	-	-2.7%	-2.7%	-
その他	2,379	2,332	47	-289	-38	-251	-10.8%	-1.6%	-84.1%
COMBIPATCH [®] 群	1,715	262	1,453	+179	-124	+304	+11.7%	-32.2%	+26.5%
VIVELLE-DOT [®] 群	1,572	-	1,572	+76	-	+76	+5.1%	-	+5.1%
MINIVELLE [®] 群	667	-	667	+10	-	+10	+1.7%	-	+1.7%
XELSTRYM [®]	86	-	86	+86	-	+86	-	-	-
SECUADO [®]	235	-	235	+90	-	+90	+62.1%	-	+62.1%
DAYTRANA [®] 群	213	-	213	+164	-	+164	+336.9%	-	+336.9%

<日本>

ジクトル[®]テープ



全身性経皮吸収型製剤の認知拡大

アポハイド[®]ローション



2023年6月発売、疾患認知拡大

モーラス[®]テープ群



薬価改定、後発品影響

<海外>

Combipatch[®]群



女性ホルモン製剤需要の拡大

Xelstrym[®]



2023年6月発売、米国営業体制強化



■ 概要

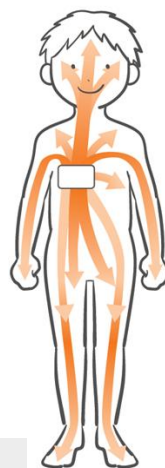
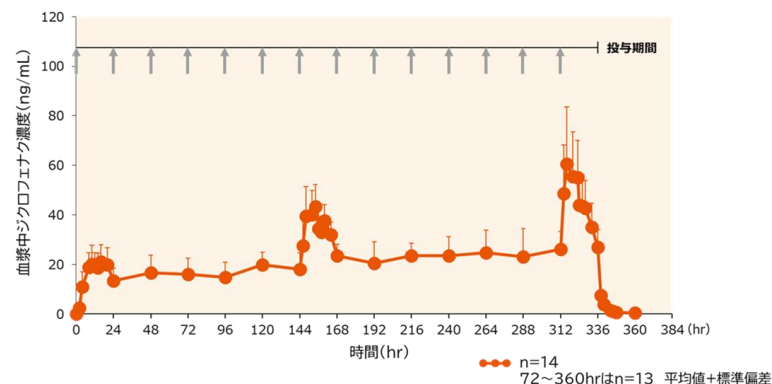
2021年3月 世界初の非オピオイド経皮吸収性持続性がん疼痛治療剤として承認

2022年6月 腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群及び腱鞘炎の効能追加に関する承認事項 一部変更承認取得

全身性経皮吸収型製剤

安定した血漿中薬物濃度を維持し、痛みを持続的に抑える

＜血漿中ジクロフェナク濃度推移＞

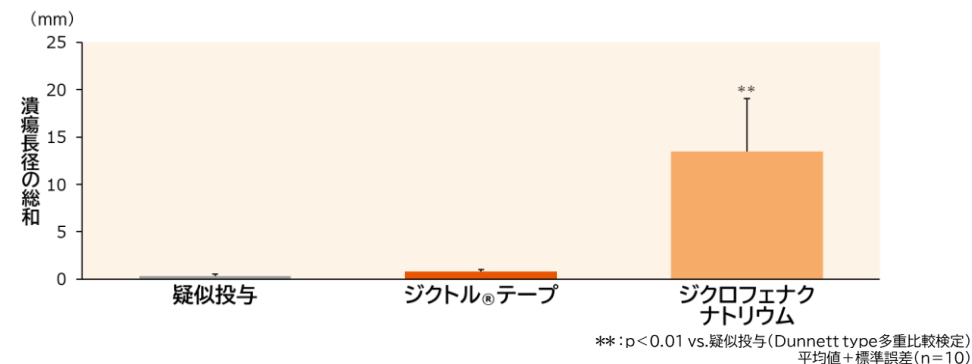


痛みがある部位に貼付する必要がなく、
皮膚から吸収された薬物が全身循環血を介して
患部に送達、炎症・疼痛部位で効果を発揮

消化管障害低減が期待できる

非臨床試験 胃粘膜障害作用(ラット)(参考情報)

ジクトルテープでは疑似投与と比べて潰瘍長径の総和に有意差が認められなかった。
ジクロフェナクナトリウム経口剤では疑似投与と比べて潰瘍長径の総和が有意に増大した。



【試験方法】

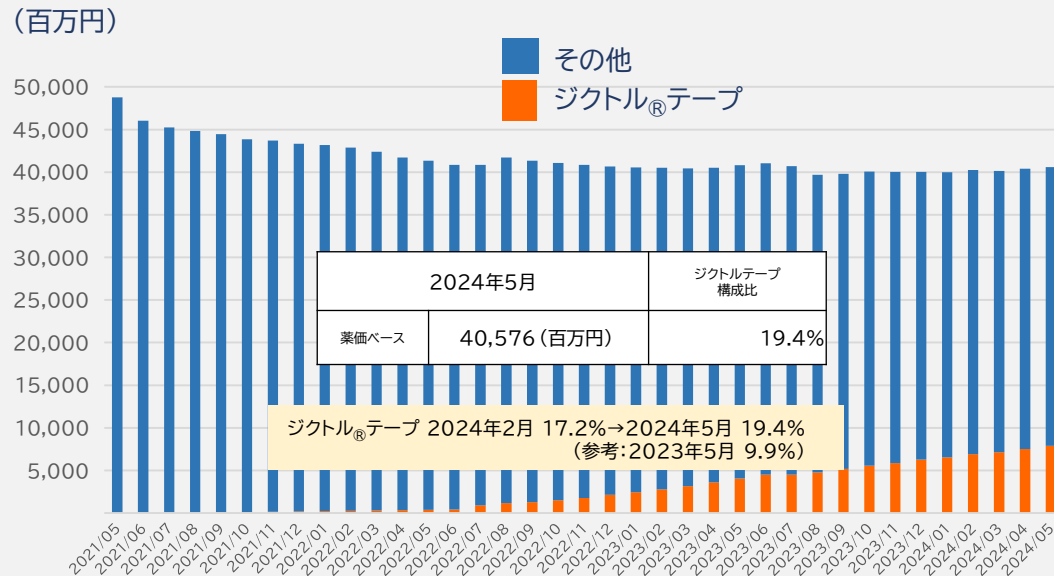
方法: 絶食下の5週齢のSD系雄性ラットに本剤を背部に24時間単回経皮投与及びジクロフェナクナトリウムを8時間ごと3回経口投与し、投与開始後24時間に胃を摘出、肉眼的に胃粘膜を観察し、発生した潰瘍の長径(mm)を個体ごとに合計し評価した。
なお、ストレス条件を均一化するため、全ての個体に経皮投与の保定操作を行い、疑似投与群及び本剤投与群には注射用水(経口投与媒体)を8時間ごと3回経口投与した。また、本試験のジクロフェナクナトリウムの経口投与量はAUC₀₋₂₄が本剤と等しくなるように設定した。



■ 販売状況

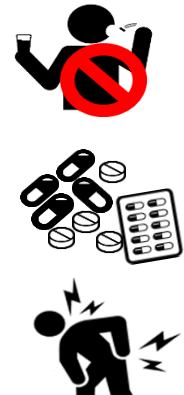
- ・ 2025年2月期第1四半期 売上高 1,756百万円(対前期+61.6%)
- ・ 2024年5月市場シェア 19.4%(対前期+9.5%(移動年計))
- ・ 「全身性経皮吸収型製剤」の特長を学会、講演会等を通じ情報提供

■ 市場動向/金額ベース(非ステロイド性抗炎症剤、抗リウマチ剤※)



ジクトルテープが望まれる方

- ・ 経口投与が好ましくない方
- ・ 他剤併用で経口薬を減らしたい方
- ・ 複数部位に痛みがある方





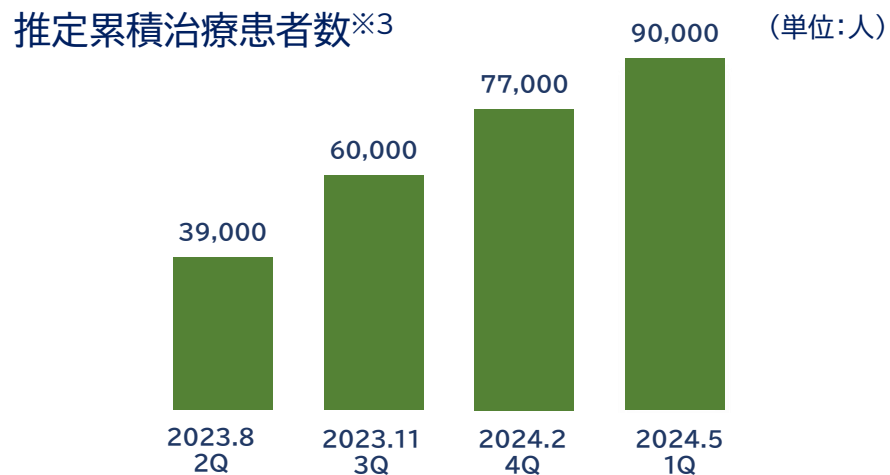
アポハイド®ローション | 日本初の原発性手掌多汗症治療剤

■ 原発性手掌多汗症

- ・ 手掌から両側性に過剰な発汗を認める疾患。社交活動(握手など)やペーパーワーク、電子機器の操作等に多大なる支障をきたすため、学校生活や社会生活上の様々な場面で生活の質や労働能率を低下させる大きな要因となることが知られている※1
- ・ 推定患者数(日本)：約493万人※2

■ 販売状況

- ・ 2025年2月期第1四半期 売上高：277百万円
* 2023年6月発売
- ・ 2024年5月までに累積約9万人に投与



- ・ 2024年6月 投薬期間制限解除
- ・ 学会、講演会等を通じての情報提供
- ・ 疾患啓発活動の継続 *2024年6月～ CM放映開始



・ CM本編URL : <https://youtu.be/x82kCuFl-H>



※1 日本皮膚科学会ガイドライン:原発性局所多汗症診療ガイドライン 2023 年改訂版

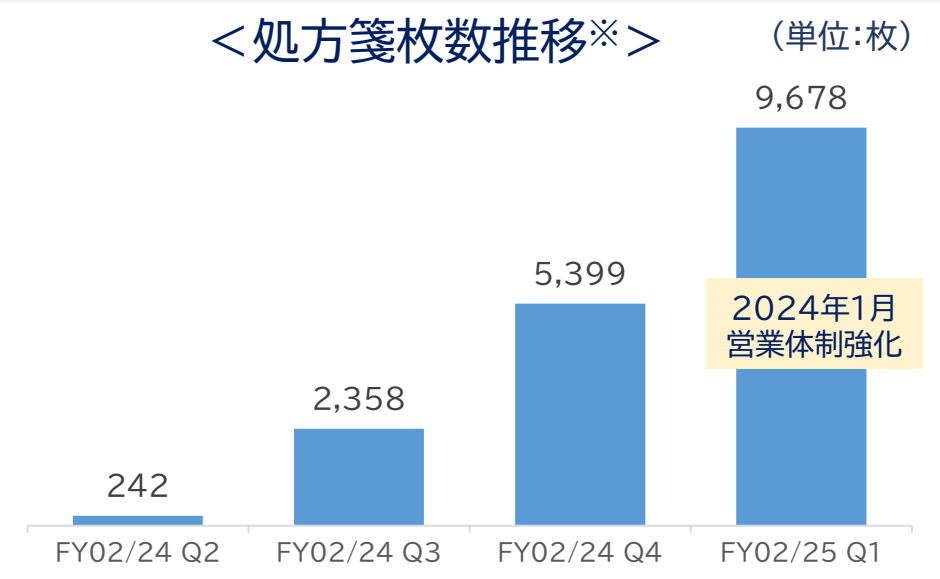
※2 Fujimoto T, et al.: J Dermatol 2013; 40(11): 886-90

※3 IQVIA Rx(2023/06-2024/05)より自社集計 Copyright © 2024 IQVIA. 無断転載禁止

■ 販売状況 *米国ADHD市場規模:約100億ドル

- ・ 2025年2月期第1四半期 売上高 86百万円 *2023年6月発売
- ・ 2024年1月より営業体制強化、処方箋枚数増加
- ・ Co-Payカード使用の適正化

■ 処方箋動向



＜貼付剤の強み＞

- ・ 医師の指導の下、症状に合わせて貼付時間を調整できる
- ・ 経口投与が困難な患者(成人・小児)にも投薬しやすい
- ・ 服薬状況を家族および介護者が目視で確認可能

上記特長を学会等を通じて情報提供、認知度向上を図る

※Source: This information is an estimate derived from the use of information under license from the following IQVIA information service: NPA, Total Patient Tracker[™] for the period from 2023 to 2024. IQVIA expressly reserves all rights, including rights of copying, distribution and republication.



3. 商品別売上高 | 一般用医薬品・その他/対前期実績

単位:百万円

	2025年2月期 第1四半期実績			2025年2月期第1四半期の 対前年増減額			2025年2月期第1四半期の 対前年増減率		
	連結	日本	海外	連結	日本	海外	連結	日本	海外
一般用医薬品・その他 計	17,579	6,462	11,117	+3,163	+1,726	+1,436	+21.9%	+36.5%	+14.8%
サロンパス®群	11,791	2,186	9,605	+1,182	-37	+1,219	+11.1%	-1.7%	+14.5%
フェイタス®群	892	877	15	+7	-4	+11	+0.9%	-0.5%	+360.4%
バイバイフィーバー®	867	9	857	-49	-81	+31	-5.4%	-89.1%	+3.8%
エスカップ®群	1,344	1,344	-	+1,344	+1,344	-	-	-	-
アレグラ®FX	535	535	-	+168	+168	-	+45.8%	+45.8%	-
サロンシップ®群	698	336	362	+113	-45	+159	+19.5%	-11.9%	+78.7%
エアー®サロンパス®群	400	178	221	+42	-51	+94	+11.9%	-22.5%	+74.2%
ブテナロック®群	503	502	0	-121	-122	+0	-19.4%	-19.5%	-
その他 *	545	491	54	+476	+556	-80	+688.1%	-854.1%	-59.7%

*会計基準による返金負債計上額を含む

<日本>			<海外>		
エスカップ®群	↑	2023年10月、エスエス製薬より譲受 新パッケージ、新CM放映	サロンパス®群	↑	積極的販促活動
サロンパス®群	↓	流通在庫の適正化※ 店頭販売ベースでは前年比増			

※環境負荷軽減とコスト削減を目的に小売店、卸と返品削減を推進しています。



「Salonpas®」8年連続で販売シェア世界No.1ブランド※ 「久光製薬」7年連続で販売シェア世界No.1企業に認定

Hisamitsu®
「手当て」の文化を、世界へ。
Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

おかげさまで発売90周年



【写真】久光製薬株式会社 代表取締役社長 中富 一榮 ユーロモニター社 Head of Research Mr. Sean Kreidler

■リリース: https://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/news_release_240517.pdf



※ユーロモニター社が実施している外用鎮痛消炎剤の世界市場調査に基づく



サロンパス®/エスカップ®/ブテナロック® 新イメージキャラクター

Hisamitsu®
「手当て」の文化を、世界へ。
Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

サロンパス®新イメージキャラクター
広瀬アリスさん 起用！



CM本編URL :
<https://youtu.be/oMCG5re6anI>



エスカップ®新イメージキャラクター
向井理さん 起用！



CM本編URL :
<https://youtu.be/x60JZuku-ko>



ブテナロック®新イメージキャラクター
クレヨンしんちゃん 就任！



CM本編URL :
<https://youtu.be/-6yWK5UcCa8>





「のびのび[®]サロンシップ[®]フィット[®]」リニューアル発売



のびのび[®]サロンシップ[®]
フィット[®]



のびのび[®]サロンシップ[®]
フィット[®]α(無臭性)



のびのび[®]サロンシップ[®]
フィット[®]H(温感)



当社従来品に比べて
薬袋のプラスチック
使用量を減らしました。

分離型ラベル



取り出しやすさ
がアップ

一体型ラベル



包材使用量(ラベル部分1個あたり)
約3.7%削減

廃棄物削減量
約0.3t/年間 *従来品との比較

■商品情報

<https://www.hisamitsu.info/nobisalo/>





がんばれ！ニッポン！TEAM JAPAN 全力応援キャンペーン

Hisamitsu
「手当て」の文化を、世界へ。
Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

【期間】 2024年7月1日(月)～2024年8月31日(土)

＼がんばれ！ニッポン！／ **Hisamitsu** TEAM JAPAN 全力応援キャンペーン

気になるそこに、手当てのチカラを。

TEAM JAPAN ネクストンボルスリート

体操 / 体操競技 北園 丈琉
レスリング 藤波 朱理
バスケットボール 東郷 なな子
水泳 / 競泳 本多 灯

＼サロンパス®公式Xアカウントのフォロー&リポストで／

総計 **500** 名様に
豪華景品が当たる！

GO. TEAM JAPAN!
さあ！全力発揮。

本キャンペーンには商品購入の必要はございません。

さあ！全力発揮。気になるそこに、手当てのチカラを。

TEAM JAPAN
Hisamitsu.

TEAM JAPAN フォロワー＆リポスター
(凡用競泳選手、競泳内線ワタゲ選手、水着選手、水着選手)

【内容】サロンパス®公式Xアカウントをフォローし、リポストまたは引用リポストにてTEAM JAPANへ全力応援メッセージを投稿



キャンペーンサイト⇒<https://teatenochikara.hisamitsu.info/01/campaign/>



海外一般用医薬品・その他 2025年2月期 新商品

発売月	カテゴリー	地域	アイテム数
2024年3月 ～ 2024年5月	一般用医薬品	アフリカ	3
	その他*	アジア	1
	一般用医薬品計		3
	その他* 計		1
	合計		4

*その他: 医療機器・医薬部外品 等



	ステージ	テーマ名	対象	剤形	対象疾患名	次のステップ
1	承認	HARUROPI [®] PATCH (ハルロピ [®] テープ)	亜	貼付剤	パーキンソン病	2025年度 発売予定
2	フェーズ3	HP-5000	米	貼付剤	変形性膝関節症	検討中
3	フェーズ2	HP-6050	日	マイクロ ニードル	せん妄、精神運動興奮状態、 易怒性	2025年度 後期フェーズ2 開始予定

※黄色箇所：2024年4月11日の説明スライドからの変更箇所



HP-6050

久光製薬の医療用マイクロニードル技術

「HalDisc® Technology」を用いた経皮吸収型鎮静剤

Hisamitsu
「手当て」の文化を、世界へ。
Promoting "TE-A-TE" Culture Worldwide

■ せん妄、精神運動興奮状態、易怒性を呈している患者を対象としたHP-6050の第Ⅱ相臨床試験

<結果>

HP-6050の有効性が確認され、安全性に関しても開発上問題となる副作用は認められず

<今後の見通し>

2025年度中の後期第Ⅱ相臨床試験開始を目指す

※せん妄、精神運動興奮状態、易怒性に対する鎮静を適応とした医薬品は未上市(日本)

■ せん妄について

<発症率>

脳器質的障害、認知症入院患者の10-30%

<患者が直面しているリスク>

行動予測が困難なため、転倒・転落など

<現状の処置>

興奮状態にあるせん妄患者に対し、
経口剤、注射剤による鎮静(適応外)

せん妄

【原疾患】

- ・脳疾患
- ・認知症

【発症しやすい状況】

- ・全身状態の悪化
- ・入院による環境変化
- ・手術後

低活動型

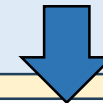
(無気力、傾眠など)

過活動型

(興奮、幻覚、妄想など)

混合型

(過活動型と低活動型が混在)



過活動型、混合型の症状を呈する患者に対し、HP-6050による簡便、安全な鎮静が期待

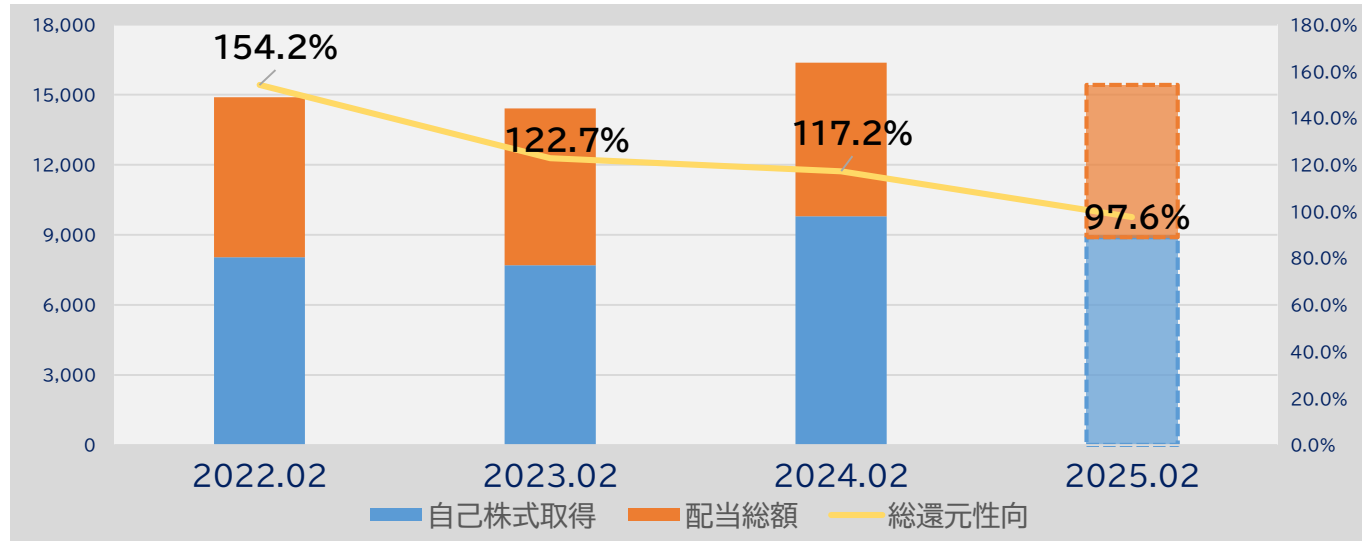


5. 資本政策の推進

(1) 2024年5月24日 自己株式立会外取引(TosTNet-3)による取得

- 理由：資本効率の向上と株主への一層の利益還元を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため
- 内容：
 - ・株式種類 当社普通株式
 - ・株式数 240万株
 - ・取得総額 8,901百万円

(2) 総還元性向





6. 政策保有株式の縮減について

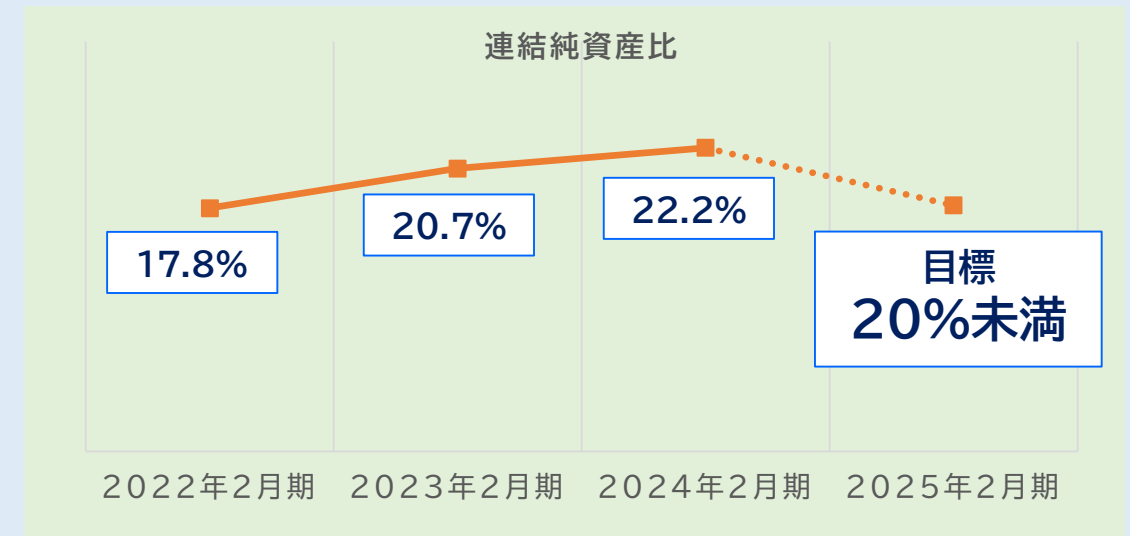
<政策保有株式についての考え方>

- 毎年5月の取締役会において、銘柄ごとに取引の状況等による定性的検証及び取引に伴う便益や配当等による経済合理性等による定量的検証結果を総合的に勘案したうえで、保有の合理性を検証。
- 検証結果に基づき、保有の合理性がないと判断した銘柄については、投資先企業と対話を行い、縮減を検討。

<縮減目標・実績>

■目標 2025年2月末までに
連結純資産比20%未満に縮減
創出したキャッシュ
今後の成長投資の原資とする計画

■売却実績(2024年5月末)
約 16 億円



【参考】 日経平均株価

2022年2月末	2023年2月末	2024年2月末
26,526.82円	27,445.56円	39,166.19円

さあ！全力発揮。気になるそこに、手当てのチカラを。



Hisamitsu®

TEAM JAPANオフィシャルパートナー
(外用鎮痛消炎剤、筋肉疲労ケア製品、医療用サポーター)



雑貨品



化粧品



化粧品



第3類医薬品



第3類医薬品



第2類医薬品



第3類医薬品



雑貨品



医療機器

久光製薬はTEAM JAPANを応援します。

詳しい情報は
こちらへ

